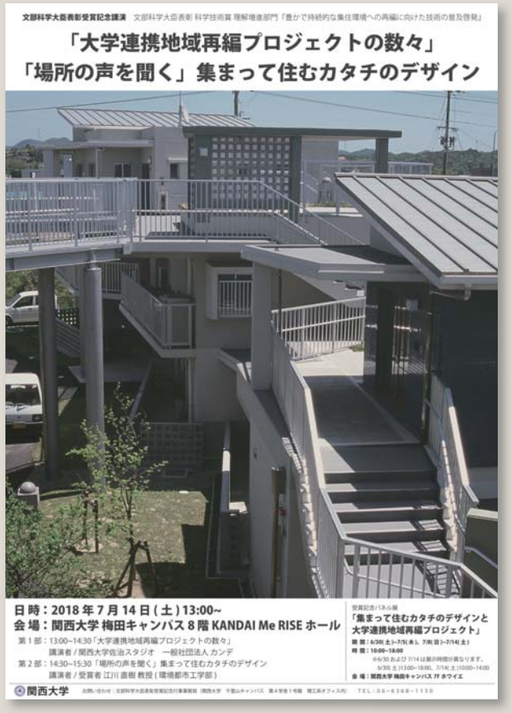
Topics ■トピックス［学内情報］

◉「豊かで持続的な集住環境への再編に向けた技術の普及啓発」が評価

江川直樹教授が文部科学省大臣表彰を受賞



▲受賞記念講演会とパネル展を開催（於：梅田キャンパス）

•江川直樹教授

環境都市工学部の江川直樹教授が、平成30年度科学技術分野の文部科学大臣表彰【科学技術賞（理解増進部門）】を受賞し、4月17日、文部科学省において表彰式が行われた。

文部科学省では、日本の科学技術水準の向上に寄与することを目的とする科学技術分野の文部科学大臣表彰を定めており、科学技術賞は顕著な功績をあげた者に対し、表彰を行うものである。

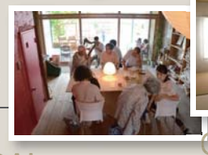
今般の科学技術賞受賞者は95件191人で、そのうち私立大学関係者はわずか8人。江川教授は、場所性にこだわる集住環境の設計手法に加え、団地の建替・震災復興・地域再生とまちづくり的再生技術を提唱し、設計作品を通して豊かで持続的な集住環境形成技術の普及活動に取り組んだ業績が評価され、今回の受賞となった。こうした取り組みは、設計実践、著作、教育、地域連携など、多くの領域で高い評価を受け、特に地域における空き家の減少、世帯主年齢の低下等に画期的な効果をもたらし、社会に新たな再編技術の実例を提示したこととなる。

江川教授が研究室の学生達と始めた地域連携協働活動としては、兵庫県丹波市の「佐治スタジオ」や京都府八幡市男山団地の「だんだんテラス」、大阪府河内長野市南花台の「コノミヤテラス」など、365日オープンの拠点形成型の地域再生プロジェクトが注目を浴びている。地域住民との情報交換・発信の場として、現地に設置した活動拠点には学生が常駐。自治体や地域住民と協働し、課題の解決やコミュニティーの活性化を図るなど、各地域のまちづくりに貢献している。

近年、「再生」から「再編」への視点は社会に共有され、空間・コミュニティー・制度改編を総合化する集住環境デザインの再編手法への関心も高まっている。「建築」や「建築と建築の間の空間」が「団地再編」「居住再生」に対してどう寄与できるのか。今後に大きな期待が寄せられる。

空き家を改修して拠点づくり（丹波佐治2007～）

TAMBA-SAJI



空き店舗を改修した住民拠点と住戸改修（男山2013～）

OTOKOYAMA

NANKADAI

廊下にもはみ出したコノミヤテラス（南花台2015～）

◉簡文館が大阪府指定有形文化財に指定

「戦後の建築」「大学の建築」「村野藤吾の建築作品」として初指定

▲（左）創建時の円形図書館（昭和30年頃）（右）創建時の旧図書館（昭和3年頃）

現在の円形図書館外観▶

関西大学千里山キャンパスにある「簡文館」が、大阪の近代期における高等教育機関の施設として価値を有していると評価され、大阪府指定有形文化財に指定された。

簡文館は、1928年に建築された「旧図書館」と、1955年に増築された「円形図書館」により構成され、今年で創建90周年を迎える。「旧図書館」は、関大初の鉄筋コンクリート造で、千里山キャンパス創設時を代表する建物。大阪府内における近代の高等教育機関施設として現存する最古のものとされる。一方、「円形図書館」は、戦前から戦後にかけて大阪を拠点に活躍した日本近代の代表的建築家の一人、村野藤吾による建築。村野は、千里山キャンパスで約40棟もの校舎の設計を手掛けており、簡文館は大阪府内に現存する村野の代表作の一つでもある。

今回の指定は、「戦後の建築」「大学の建築」「村野藤吾の建築作品」として、いずれの分野においても大阪府初の指定。これを記念し、2018年度年史資料展示室企画展「簡文館の90年～大学昇格から現在まで～」が2019年3月23日まで、簡文館・年史資料展示室で開催されている。

▲2018年度年史資料展示室企画展「簡文館の90年～大学昇格から現在まで～」

◉紀伊國屋書店・丸善雄松堂とのコラボレーション

電子ブックTrial Reading「enjoy ebook everyday」を開始

本取組を記念して作成された紀伊國屋書店とのコラボレーションブックカバー▶
（紀伊國屋書店のブックカバーをベースに関西大学のスクールカラー「紫紺」で関西大学図書館のデザインをあしらった特別仕様）

関西大学は「図書館に来なくても学生が利用できる図書館サービス」として、大手書店の紀伊國屋書店、丸善雄松堂とタッグを組み、約4万タイトルの書籍を電子ブックとして提供する取り組み「enjoy ebook everyday～いつでもどこでも電子ブック～」を開始した。

当サービスは、4月から9月までの期間限定だが、半年もの長期間で、同業2社のコンテンツを同時に導入するという例は日本初。学生は、教養書や学術書、実用書などの電子書籍をスマートフォンやパソコンで自由に無料閲覧できる。

図書館に所蔵されていない本や貸し出し中で読めない本でも簡単に手に入るとして好評を博している。